

# 永山屯田まつり Q&A

## Q 1 「永山」の地名の由来は？

A 1 屯田兵司令官「永山武四郎」将軍の姓をとったもので、明治 21 年に明治天皇よりその名を受けたものと伝えられています。

## Q 2 「屯田まつり」のはじまりは？

A 2 収穫祭感謝祭の位置づけの「農業まつり」は農家人口の減少に伴い、縮小・・・商業においても大型店などの進出により商域は縮小。それに伴い「永山夏まつり」も縮小・・・しかし、開基 100 年を迎えるにあたり、開拓に血と汗と魂を傾けた屯田の尊き偉業を後世に伝えたい・・・また、従来からの住民と新たな住民となった人々とのコミュニケーションの場を・・・そして地域住民一体化を目指すには・・・。そして昭和 61 年、第一回目の話し合いが行われることになりました。

## Q 3 「屯田まつり」のねらい（目的）は？

A 3 地域の開拓者（屯田兵）の血と汗のにじむ偉業に対する感謝  
屯田魂の後世への伝承  
地域の貴重な文化遺産の保存・伝承



平成 22 年のあんどん

## Q 4 第 1 回の屯田まつりはいつ？

A 4 昭和 62 年（1987 年）8 月 8 日（土）9 日（日）です。  
会場は旧農業高校グラウンド（おまつり広場と称する）と永山商工会館でした。  
内容は、屯田・郷土資料展、各種行事（出店、太鼓まつり、シンセサイザー演奏、盆踊り）など。パレードは小中学生のブラスバンドやバトンガール、屯田兵の生活服の一団（農業高校生）など 900 人が参加しました。  
第 3 回から「あんどんパレード」をすることになりました。

## Q 5 永山小学校が参加したのはいつから？

A 5 第 1 回目から参加しました。当時は鼓笛隊及びブラスバンドとしての参加でした。  
永山小学校開校 100 周年を機に、あんどんにも参加したのは、第 11 回平成 9 年からでした。

## Q 6 屯山（みやま）太鼓はいつから？

A 6 屯田まつり 10 周年を迎えるにあたり「まつりのシンボル」となるものがほしいという意見が出され、10 周年記念事業として「全道一の締太鼓」を購入しました。

## Q 7 あんどん行進のときの「エイヤサー」の意味は？

A 7 エイヤサーは『永山（えいや）さー』の意味があるそうです。

（「永山屯田まつり 20 年の軌跡」：永山屯田まつり 20 周年記念事業実行委員会より抜粋）

屯田魂を後世へ伝えるために、地域の文化遺産を伝承してゆくために、  
永山小学校も児童、保護者、先生が一体となって盛り上げていきます！

